



宇宙

Vol.60

●題字は深町正喜氏



訪問看護サテライト明珠開設

■ 訪問看護サテライト明珠開設 … 2	■ 慰安旅行 …………… 6
■ 病気について 嚙下造影検査 …………… 3	■ 新人紹介 …………… 7
■ 聖陵トピックス …………… 4	■ 日田漫歩 (46) …………… 8
● 国土交通省河川事務所より感謝状	わが家の絶品グルメ
● 銀河利用児のお母様からのお手紙	■ 今後のスケジュール …………… 8
● 聖涼祭	■ 編集後記 …………… 8
● 花月クリニック グランドゴルフ	
● リバーフェスタ	

訪問看護ステーション いわさと サテライト玖珠 開設！！

訪問看護とは、看護師が直接ご自宅に伺い、それぞれの利用者さんやそのご家族に応じた看護を行うサービスです。

当法人でも、訪問看護ステーションがあり、日田市近郊の利用者さんのご自宅にお伺いしています。また、3年前より玖珠・九重地域にも訪問看護を行っていましたが、この度7月1日より、玖珠町にサテライト事務所を開設しました。これにより玖珠・九重地域の利用者の方々に交通費のご負担をしていただくことなく、訪問出来るようになりました。

玖珠町岩室、玖珠川の河川沿いに伐株山を

描いた看板があります。そちらを目印に近くをお通りの際は、お立ち寄りくださいね。

自宅での生活に不安がある方、困っている方は、ぜひお声をおかけください。主治医の先生やケアマネージャーさん等と協力し、ご自宅で穏やかに安心して過ごすことが出来るよう、私たちがお手伝いいたします。

日田市近郊（天ヶ瀬、大山、津江地域含む）の方、玖珠・九重地域の方はもちろん、山国町、東峰村、うきは市、小国町等の方もご相談ください。

訪問看護ステーションでは次のようなサービスを提供しています。

<p>■療養上のお世話 身体の清拭、洗髪、入浴介助、食事や排泄などの介助・指導</p>	<p>■医師の指示による医療処置 かかりつけ医の指示に基づく医療処置（点滴、カテーテル交換等）</p>
<p>■病状の観察 病気や障害の状態、血圧・体温・脈拍などのチェック</p>	<p>■医療機器の管理 在宅酸素、人工呼吸器などの管理</p>
<p>■ターミナルケア がん末期や終末期などでも、自宅で過ごせるよう適切なお手伝い</p>	<p>■床ずれ予防・処置 床ずれ防止の工夫や指導、床ずれの手当て</p>
<p>■在宅でのリハビリテーション 拘縮予防や機能の回復、嚥下機能訓練等</p>	<p>■認知症ケア 事故防止など、認知症介護の相談・工夫をアドバイス</p>
<p>■ご家族等への介護支援・相談 介護方法の指導ほか、さまざまな相談対応</p>	<p>■介護予防 低栄養や運動機能低下を防ぐアドバイス</p>

連絡先／訪問看護ステーション いわさと

（本部）日田市銭淵町 16-18（聖陵岩里病院内） 0973-22-1618

（サテライト玖珠）玖珠町大字岩室 225-8 0973-77-2005



訪問看護師



サテライト玖珠事務所

嚥下造影検査

当院では、入院患者さんで必要な方に対して、嚥下造影検査を行っています。

食事の飲み込みが悪くなってムセやすかったり、ムセはないが肺炎を繰り返す場合があります。原因は、脳卒中や加齢など様々ですが、飲み込んだものが食道に入らず気管に入ったり、飲み込むことなく気管に流れていくことにより、肺炎や呼吸困難の原因となります。また、そもそも食事自体が出来なくなったりします。

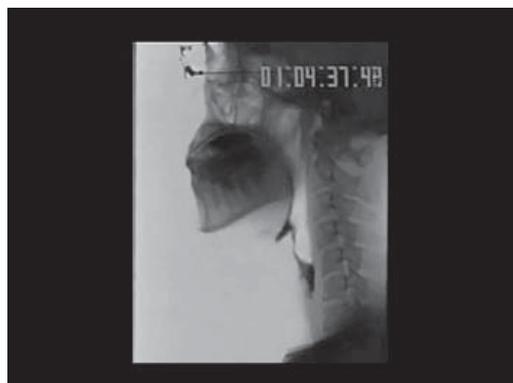
物を食べる、飲み込むという行為は、あまり意識せずに行われていると思いますが、実際には、とても複雑なことを行っています。

まず、食物を見て、その性状を確認し、どれだけ口を動かそうか、どれだけ唾液を出そうかなどと判断することから始まります。そして、口に運んで、適当な大きさになるまで咀嚼を行います。最後に、のどの方に送り込みます。ここまでが、意識して行っている飲み込みです。

次に、体が自動的に行っている行為が続きます。送り込まれた食物や液体を、舌やたくさんの筋肉が複雑に連携して動いて、鼻や気管に入らないように穴をふさいだり、息を一瞬止めたりして、食道に送り込みます。最後に食道の入り口がふさがれ胃に送り込まれます。

見ることから胃に送り込まれるまでの一連の過程を嚥下といい、途中で障害が起これると、スムーズに飲み込むことが出来なくなり、食べられなかったり、誤嚥の原因となります。また、嚥下機能がさらに悪くなると、唾液が気付かないまま気管に流れていくようになります。

嚥下造影では、バリウム等の造影剤を含んだゼリーを飲み込むところをX線撮影することで、飲み込めるか飲み込めないか、飲み込めないなら何処に問題があるかを詳しく調べることが出来ます。そして、問題点を評価することで、今後の対策やリハビリ、治療に反映し、少しでもQOL（生活の質）の向上に貢献できるよう行っております。



聖陵会水環境委員会が 国土交通省河川事務所長より表彰を受けました！

H26.7.25（金）、朝霧の館にて「河川環境の保全美化功労」ということで、日隈小学校・日田水環境ネットワークセンター・聖陵会水環境委員会の3団体に国土交通省筑後川工事事務所日田出張所 所長より感謝状を頂きました。

当日は午前中「三隈川サミット」という小学4年生の水の勉強の発表会がありました。午後、朝霧の館にて水環境委員会で作成した水浄化装置の説明を小学生にし、表彰式が執り行われました。

水環境委員会は平成12年に発足し、このような表彰を受けるのは初めてのことで大変嬉しく思います。これからも地道な活動を頑張っていきたいと思います。

水環境委員会 小西勝子



表彰式の様子



銀河利用児のお母様からのお手紙

聖陵ストリーム内には、こども発達・支援センター「銀河」があり、障がいをもつ幼児、児童やご家族の相談・支援を行っています。

5月24日の聖陵ストリーム観光祭イベントの後日、銀河利用児のお母様からお手紙を頂きました。この手紙を読んで、聖陵会がなぜ銀河や支援学校の卒業生を対象に、イベントや花火観賞をするようになったのか、理事長や家族の方々の想いを改めて感じる事ができました。



「先週の土曜日は大変お世話になりました。ストリームである会に参加する度に、我が子の成長を感じます。会場内を走り回ったり、ステージに上ってみたり…。

それが今では、いつもと違った雰囲気にも恥ずかしい…といった行動に変わり、徐々に慣れていき、楽しんでくれるようになりました。皆さんのおかげで私もゆっくりのんびりした時間を過ごせました。花火など連れて行きたくても、色々考えてしまい、なかなか連れて行けない状況です。でもこういった会があるので本当にありがたいです。

今年は我が子も花火をよく見て大はしゃぎでした。家に帰って「花火見た？どうやった？」と聞くと、「バー」と嬉しそうに大きな花火の音を表現して教えてくれました。」

今後ご家族の想いに寄り添い、より良い支援ができるよう尽力していきたいと思っております。

聖涼祭

Festival de verão
～ From 聖陵会 to the world ～

今年のテーマはワールドカップ開催国ブラジルにちなみ「Festival de verão ～ From 聖陵会 to the world ～」はポルトガル語で夏祭り。祭りの意味である（祈り・願い）を通じて世界へ私達の思い（聖陵会から世界へ届けたい・自分達に出来ることは何かを考えよう）そんな意味を込めました。

当日は、あいにくの風雨で、外での催しが中止となりましたが、施設内でもイベントや盆踊り・バザーや抽選会を盛大に行うことができました。これも聖涼祭にお越し下さいました方々と、亀川・中釣町青壮年会の皆様、日田ロータリークラブの皆様、三味線教室陸の会の皆様のおかげで、今回聖涼祭を開催することができましたこと心より感謝申し上げます。

聖涼祭実行委員長 佐藤洋介



花月クリニック グランドゴルフ大会

6月14日（土）三和小学校のグラウンドにて第13回花月クリニック杯グランドゴルフ大会が行なわれました。回を重ねるごとに参加者も増え、患者さん50名と、井原院長を含む職員18名の参加で、8チームに分かれて行いました。

天候に恵まれ、休憩と水分補給を行い熱中症や脱水には十分気をつけながら、無事2ゲームを終了する事が出来ました。

今回は井原院長が13回目にして初めてのホールインワンを出すなど会話もはずみ楽しく交流が図れたのではないかと思います。

「楽しかった」「またしようや」等嬉しい言葉を患者さんからいただきました。短い時間ではありましたが日頃の体力不足を痛感しながら患者さんと共に楽しめた1日でした。

花月推進委員会 武石美恵子



リバーフェスタ in みくま川

8月17日（日）に開催されたリバーフェスタ in みくま川の、交流ボート大会に参加してきました。

競技全体で8チームの参加があり、2往復の速さを競い合いました。ボートは4人乗りのゴムボートで、大の大人が4人も乗ったら転覆しそうなほど狭く、バランスは悪いし前の人の漕いだ水が後ろのボートにかかって、ズボンどころか下着までびしょ濡れになりながら、各チーム大健闘しました。残念ながら聖陵会から参加した3チームは全て予選敗退でしたが、聖陵会Bチームが女性のみで奮闘したということで、敢闘賞を頂くことができました。結果は残せませんでした。皆と一緒に楽しく参加でき良かったです。余談ですがストリームのN君が川に落ちてしまったのがその日一番面白かった出来事です。

聖陵ストリーム 藤田隆亮



聖陵会水環境委員会も年間行事として参加してきました。会場ではお茶やスポーツドリンクを中心とした飲料品の販売とエネルギー節約委員会で作製した手作りエコ石鹸の無料配布の実施、委員会の活動を知ってもらう為のミニパネル展示も行いました。

午前中は天候がはっきりせず曇り空でしたが、午後からはスッキリと晴れ、リバーフェスタにもってこいの天候となり、充実した1日となりました。

水環境委員会 武石美恵子

東京旅行

6月14～16日の3日間、総勢26名で東京・鎌倉への研修旅行に行ってきました。東京までは天気も良く、綺麗な富士山を望むことができました。羽田到着後は、理事長先生から「今回の旅は思い切り楽しむように」とのお言葉を頂き、自由行動です。まず東京タワーへ。展望所に上り廻りを見渡すと、国会議事堂、徳川家菩提寺の増上寺、最近オープンした虎ノ門ヒルズなどが、近接した徒歩圏内にあり改めてその位置関係に感心したり、ある意味コンパクトな街だと思ったり。しかしさすがに土曜日、スカイツリーができたとはいえ、まだまだ立派に観光名所の貴録で凄い人出でした。

2日目も天気に恵まれすぎた中、全員で鎌倉巡り。まずは長谷寺で観音様をお参りして、蓮池の花にしぼし癒されました。次に鎌倉大仏、奈良と違い門徒さんからの寄進で建立された大仏様だそうです。鶴岡八幡宮は大銀杏で有名なだけに絵馬は銀杏の形をしていました。さらにあじさい寺として有名な建長寺にある天井に描かれたどこから見ても目が合うという不思議な龍の絵は迫力ものでした。その後は横浜の中華街で皆添っての夕食をとり、暑さと疲れで飲み物のほうが進んでしまいました。

3日目は飛行機の時間まで各自で移動、私たちはゆりかもめでお台場へ、あのフジテレビとガンダムに会ってきましたよ。

旅行前の東京は雨でしたが、この3日間猛暑に近い好天に恵まれ、傘の花も咲かせずにすみ、楽しい旅となりました。



聖陵ストリーム 草本美由紀

吉岐旅行

7月19日～20日、職員33名で長崎県の離島、吉岐に行ってきました。高速とフェリーで日田からおよそ6時間かけて吉岐島に到着しました。到着後は観光、マリンスポーツ、釣りの3組に分かれてそれぞれに楽しみました。私は釣りをしましたが、旅館のすぐ近くのおもしろいほどにアジがたくさん釣れました。時間を気にせずのんびり海を見る機会が普段無いので、日常を忘れて癒された時間でした。宿泊先の旅館の夕食は評判通りの美味しさで、ウニや刺身や吉岐牛など、吉岐ならではの食べ物もあり絶品でした。釣り上げたアジをから揚げにさせていただいたものも、自分で釣ったこともあってかとても美味しく感じました。

二日目は「吉岐の娘」の焼酎工場見学の後、一支国博物館で吉岐の歴史を学びました。興味を惹かれる体験コーナーで楽しく歴史を学ぶことができ、小学校で習ったような土器や石器もたくさんあり懐かしく感じました。

毎回恒例だという吉岐牛のお店が今年は予約が取れなかったということで残念でしたが、吉岐の食事はどれもおいしかったです。天候も暑すぎず、いい旅でした。



聖陵ストリーム 伊藤妃登未

高知旅行

7月15～16日にかけて、山田院長をはじめ総勢25名で高知県へ慰安旅行に行きました。台風の影響も心配されましたが、天候もよく旅行日和となりました。

バスとフェリーを乗り継ぎ8時間掛けて日本の3奇橋のひとつ「祖谷のかずら橋」へと到着しました。いざ渡ろうと足を踏みだしたが、ギンギンと揺れなかなか渡りきらずに引き返す人もいました。祖谷川の清流と緑美しい景色を見るスポットでした。

2日目は、旅行代理店の中でも「日本3大がっかり名所」といわれる「はりまや橋」をバスの中から見学し、龍河洞、桂橋を散策しました。龍河洞では、うらみの滝や考古学の世界唯一の貴重な資料である「神の壺」を見学し、こうもりにおびえながらも自然の偉大さや古代人の生活の様子などを垣間見ることができました。

移動時間の長い旅でしたが、高知の文化や自然と触れ合い、また新鮮な魚貝類を楽しむことができ充実した旅行となりました。



聖陵ストリーム 伊藤美奈

福岡旅行

8月23～24日の2日間、黒田勤兵衛と平尾台探検、福岡の旅に参りました。まずは中津城、黒田勤兵衛資料館に行き歴史を学びました。

昼食は、門司港で、buffet形式の美味しい昼食をお腹いっぱいいただいて、平尾台、長さ400mの鍾乳洞に行ってきました。鍾乳洞は、夏とは思えない涼しさでした。

そして、夜は割烹で岡にて美味しい和食をいただいたあと、それぞれ中洲の街に....。

二日目は、観光会館はかたで、明太子作りの体験をし、日田に戻ってきました。



岩里病院 加藤加寿子

新人紹介



衛藤春美

所属／岩里病院 病棟
職種／看護職員

- この仕事についたきっかけ
再度外科の仕事を経験してみたくなり希望しました。
- 最近感動したこと
亀山公園から三隈川沿いを散歩し、改めて川的美しさと自然の良さに感動しました。



藤高正暉

所属／岩里病院 病棟
職種／看護助手

- この仕事についたきっかけ
1年間介護の仕事をやってきて介護の仕事に興味があったからです。
- 最近感動したこと
ブラジルでのサッカーのワールドカップで、日本は敗れたけれど日本人サポーターが試合後の観客席のゴミ拾いをしていたことに感動しました。私もゴミ拾いをしているのでこれからも続けていきます。



一木紀子

所属／岩里病院 病棟
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ
子どもの頃からあこがれていた。
- 最近感動したこと
山梨での子どもの学校の同級生と先生から誕生日のお祝いの手紙が届いたこと。



榎原みどり

所属／訪問看護ステーションいわさと
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ
在宅医療や介護保険制度、障害者サービス等に興味があり、自分の持っている知識が活かせるのならと考えて応募しました。
- 最近感動したこと
在宅で夫婦のみの家庭が多いが、仲良く過ごされていて、穏やかな笑顔を見たこと。すばらしいと感じた。いつまでも仲良く過ごせることにびっくりした。



前野美由紀

所属／聖陵ストリーム看護部
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ
人の役に立ちたいと思ったから
- 最近感動したこと
沖縄の海がとてもきれいだったこと



木場田貴公子

所属／岩里病院 デイケア
職種／看護師

- この仕事についたきっかけ
新しい仕事に挑戦してみようと思い応募しました。たくさんのお出逢いがあり楽しいです。
- 最近感動したこと
ホークスファンなので、9連勝したことですかね～！



伊藤幸枝

所属／聖陵ストリーム2階
職種／介護士

- この仕事についたきっかけ
認知症の祖母の介護ができなかった代わりに、これから知識や経験をつけて少しでも何かできればと思った
- 最近感動したこと
子どもが自分でトイレに行くことができるようになったこと



池田聖美

所属／岩里病院 病棟
職種／看護助手

- この仕事についたきっかけ
人に役に立てる仕事をしたかった
- 最近感動したこと
90代で亡くなったある女優さんが、自分の誕生日である8月15日を戦争を忘れない日として、子供たちにおもちゃを作って食べさせていたという話を聞いて、個人の祝い事より戦争経験者として語りついでこうとする気持ちに心を打たれました。



後藤 愛

所属／聖陵ストリーム 厨房
職種／洗い場

- この仕事についたきっかけ
わごころで紹介されて
- 最近感動したこと
特にありません



牟田口ゆう子

所属／聖陵ストリーム 訪問
職種／介護士

- この仕事についたきっかけ
両親に介護が必要となったため
- 最近感動したこと
岩里病院で短い期間だったが補助看の仕事を見せてもらい、最後の日に花束と言葉を頂いたこと



園田章市

所属／聖陵ストリーム デイケア
職種／運転手

- この仕事についたきっかけ
仕事を探していたら紹介されたこと
- 最近感動したこと
4才と2才の孫の成長です。



足立奈津絵

所属／聖陵ストリーム 銀河
職種／保育士

- この仕事についたきっかけ
子どものことをもっと学びたいと思ったから
- 最近感動したこと
ドラマ『若者たち』を見て

日田漫歩^④

わが家の絶品グルメ



梶原 義則

「しいたけステーキ」。客の人気が高い亀山亭ホテルの逸品料理だ。肉厚・大型のしいたけステーキにかぶりつく。独特の旨みが口中に広がり、至福の時に浸る。

キジと鶏肉のミンチ、山芋、ネギ、卵、調味料を練り合わせ、直径10センチ前後のどんこ状の傘に盛り付けて焼く。森喜作博士(故人)がしいたけの人工栽培法「種駒」を発明した起源は、近くの大山町田来原。「なばよ出てくれ」と祈る農夫とのドラマチックな出会いを思い浮かべると、いっそう味わい深い。

最近になり、この素材を亀山亭に供給している生産者を知った。九重町の「やまなみきのこ産業」。経営者の坂本憲治さん(65)は町議会議員でもある。菌床栽培棟は、見事に大きな芸術作品がスクスクと伸びる。7月に大分市であった第63回全国農業コンクールで名誉賞(農林水産大臣賞)を射止めた。

コンクールの1カ月前、審査のため同産業を訪

れた学者2人に同行した。大型発生率60%の栽培技術開発の経緯、コスト削減内容、循環型経営など、質問は多岐にわたった。坂本さんはよどみなく答え、ときに企業秘密と思われることも詳しく答える。審査員が「そこまで話さなくてもいいですよ」と逆に心配したほど。坂本さんの返事がふるっていた。「なーに、いろんなノウハウが複合的に絡んでいますから、そう簡単には真似できませんよ」。自信がみなぎっていた。

これが縁で時々、出荷不適の変形しいたけをどっさりもらう。オリーブオイルにバター(マーガリン)を混ぜ、塩こしょうして炒める。これが、うまい。飯のおかず、酒の肴にと、わが家の簡単な絶品グルメになっている。



亀山亭ホテルのしいたけ(左上)ステーキ料理

経歴：毎日新聞記者。鹿児島支局長、経済部長、編集委員を経て2000年4月、日田赴任。

Seiryō 今後の行事

9月 (施設内研修 ストリーム)
慰安旅行(白川郷・高山)

10月 慰安旅行(福岡)
慰安旅行(台湾)
社員交流ドッジビー大会

11月 (院内研究発表会 病院)
花月クリニック バス旅行
銀河運動会

12月 聖陵会 Xmas会
聖陵会忘年会



編集後記 今年の夏は天候不順で暑さのない夏でした、その分秋の訪れを早く感じました。天候不順と言え、各地で集中豪雨の被害が出ていますが、特に広島市での土石流災害は驚かされました。土石流は山の中で起こるものと思いましたが、住宅地でも起こりうるとは。日田市もホームページで日田市災害ハザードマップを掲載しています。自分が住んでる町・通勤に使う道路周辺の危険度を確認しておくことも必要です。聖陵会も夏のピクニックイベント「聖涼祭」が無事終わり「ホッ」と一息。夏前から始まった慰安旅行は10月で終わります。何をしてもいい季節、みなさんもグルメに旅行にスポーツに秋を楽しんでください。



医療法人 聖陵会

■ホームページ <http://www.seiryō.or.jp/index.html>
■E-mail seiryō@seiryō.or.jp

救急指定 聖陵岩里病院
訪問看護ステーション いわさと
介護老人保健施設 聖陵ストリーム
居宅介護サービスセンター
訪問介護サービスセンター
こども発達・支援センター 銀河

聖陵花月クリニック
アンコール小児病院(カンボジア)